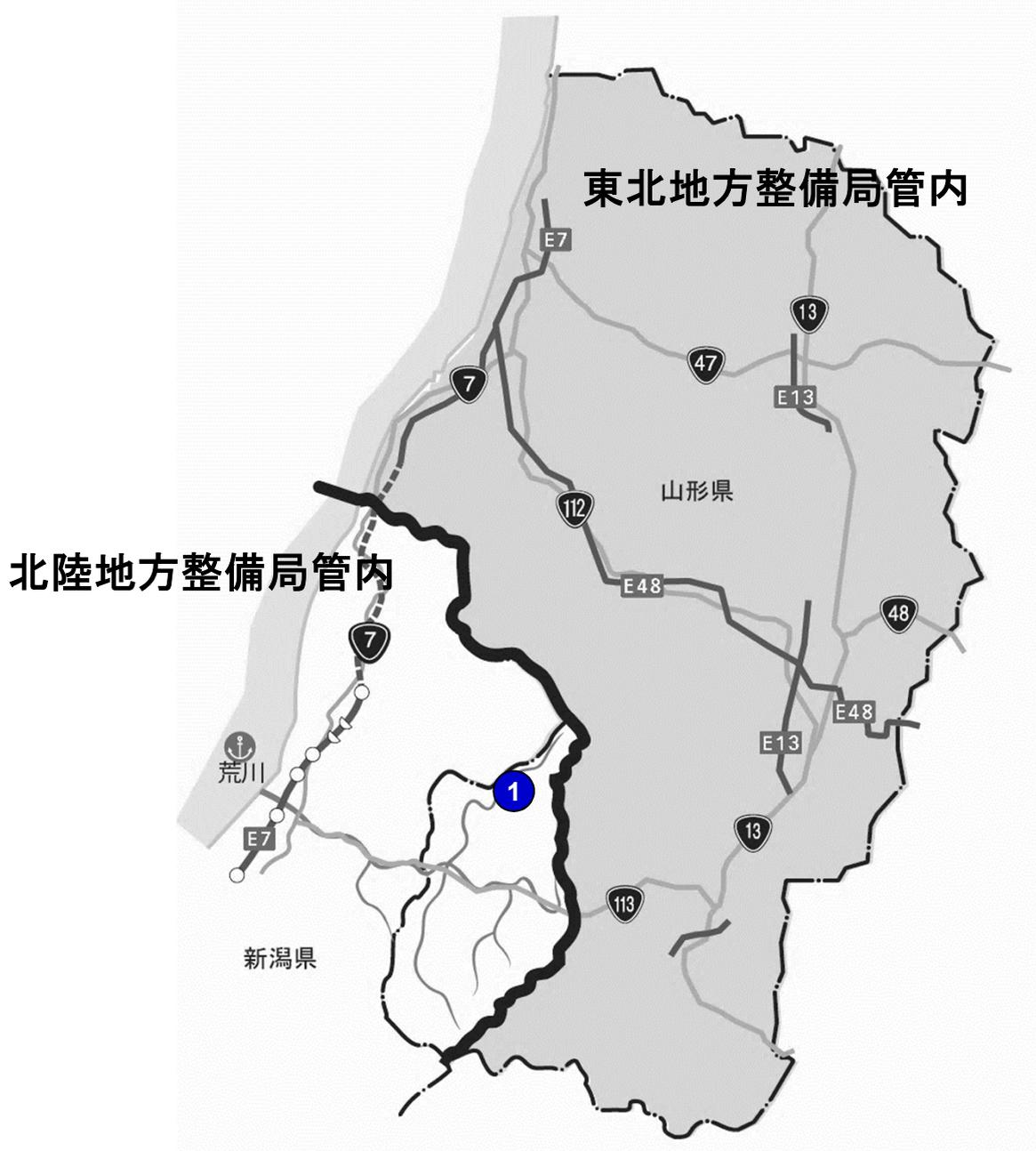


# 山形県内の主要事業

## 治水

1	直轄	飯豊山系(砂防) 荒川上流砂防堰堤改築
---	----	------------------------



凡例	治水事業
----	------

# 飯豊山系直轄砂防事業の推進

山形県西置賜郡小国町（荒川上流砂防堰堤改築）

R4補正事業費  
335百万円

## 事業の概要

飯豊山系の荒川流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、河床には不安定な土砂や流木が大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

令和4年8月3日からの大雨により、山腹崩壊や土石流が多発しましたが、既設の砂防堰堤によって土砂・流木を捕捉し、下流への被害を軽減しました。

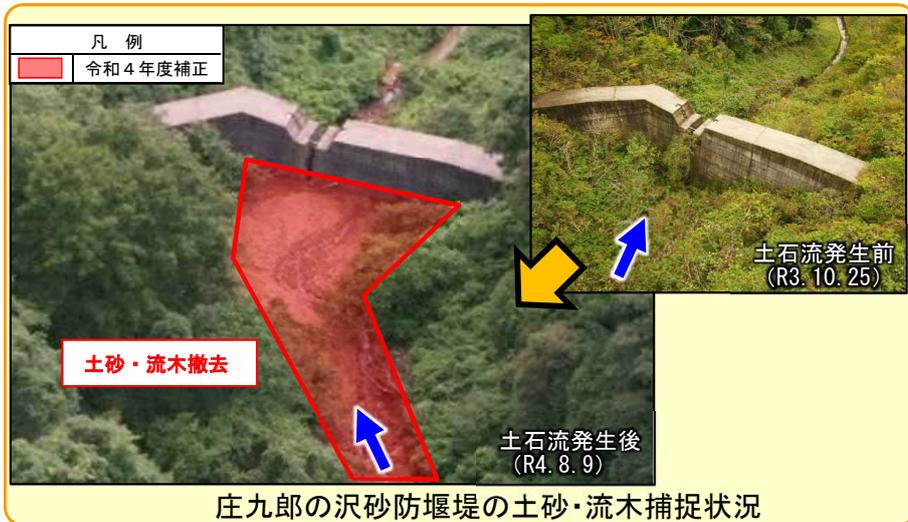
荒川上流砂防堰堤改築では、「流域治水」の一環として土砂及び流木による下流への氾濫被害の発生を防止するため、5か年加速化対策により土砂・流木撤去及び砂防堰堤の機能向上を目的とした改築を実施します。

## 整備効果

土砂・流木撤去及び砂防堰堤の改築により、飯豊山系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、保全対象である山形県西置賜郡小国町をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、五味沢、長沢、玉川地区において土砂・流木撤去及び砂防堰堤工の整備を推進します。



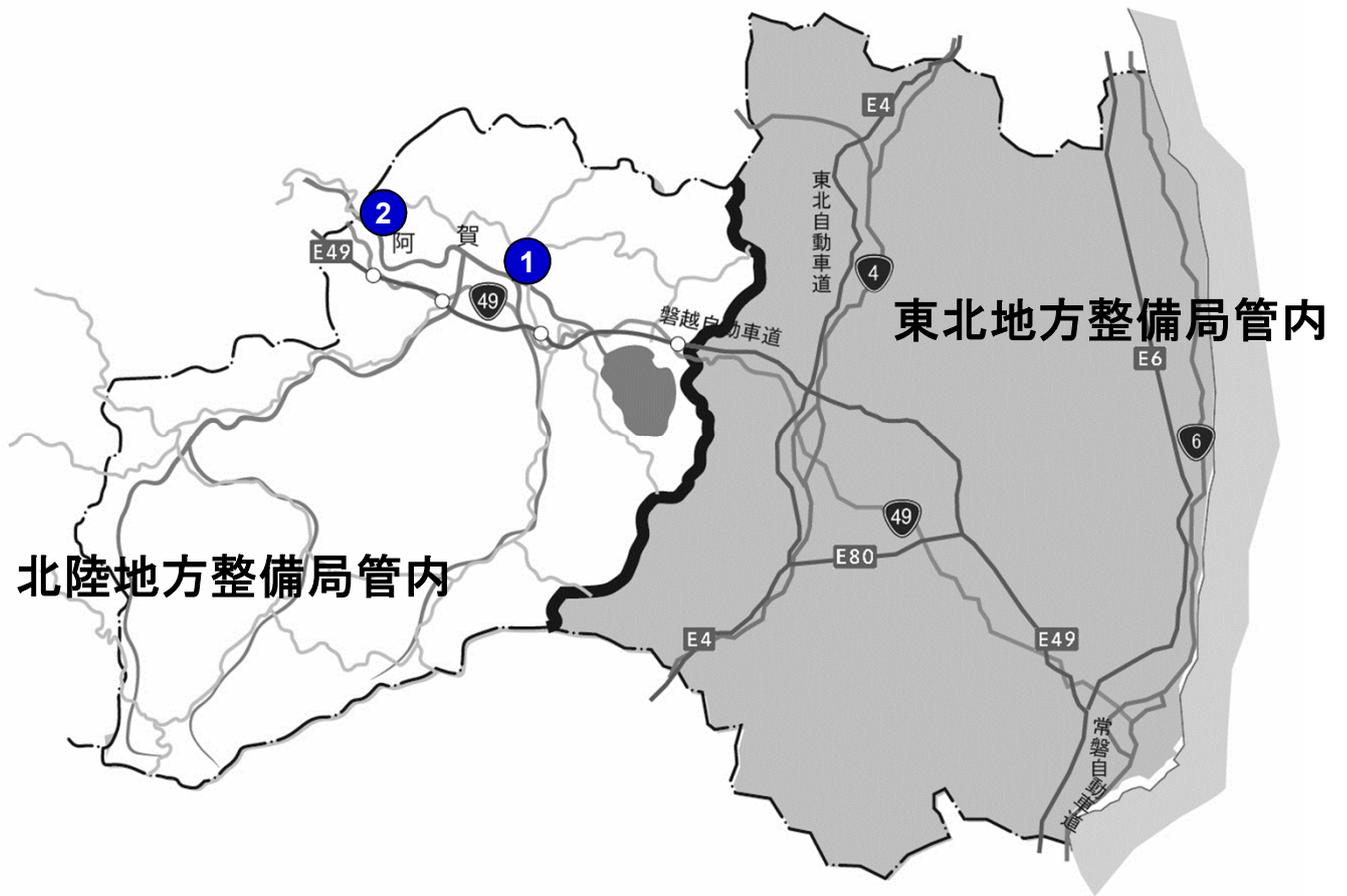
▶ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

# 福島県内の主要事業

## 治水

1	直轄	阿賀川 長井地区下流狭窄部対策
2	直轄	滝坂地区直轄地すべり対策



凡例 治水事業

あががわ  
阿賀川

ながい  
長井地区下流狭窄部対策  
ふくしま きたかた  
福島県喜多方市

の推進

R4補正事業費  
290百万円※1

※1:阿賀川河川改修事業のR4補正全体事業費

## 事業の概要

阿賀川直轄管理区間の最下流部は川幅が狭い狭窄部のため、洪水時の水位上昇が著しく古くから会津盆地の水害の原因となっており、昭和57年9月、平成14年7月洪水時には内水はん濫及び漏水等の被害が発生しました。そのため、泡の巻地区、津尻地区の狭窄部対策として河道掘削を計画的に実施してきており、現在、長井地区の河道掘削を実施しています。

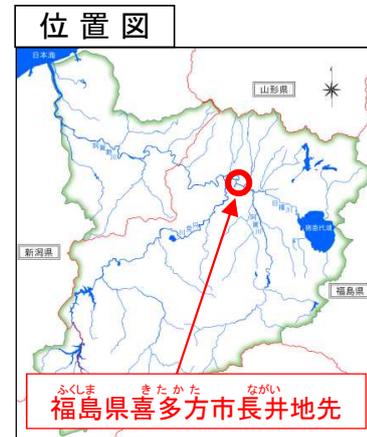
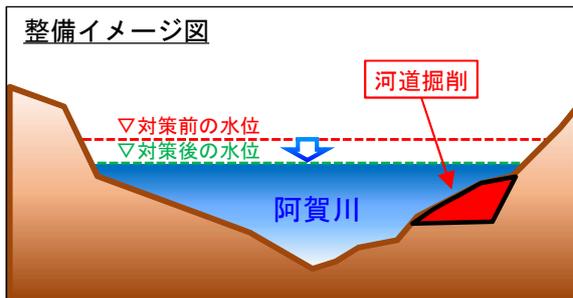
阿賀野川水系における流域治水の一環として、5か年加速化対策により河道掘削等を実施します。

## 整備効果

河道掘削等の実施により、阿賀川流域の治水安全度を向上させます。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、長井地区の河道掘削等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

# 滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進

福島県 耶麻郡 西会津町

R4補正事業費  
50百万円

## 事業の概要

滝坂地すべりは、福島県西会津町の新潟県境近くに存在し、面積約150ha、深さ（高さ）約140mの地すべり土塊を有する国内最大級の地すべりであり、平成8年に直轄地すべり対策事業が開始されるまでは、年間約100cmを超える活発な地すべり活動が発生していました。

万が一、地すべり活動の活発化によって阿賀川本川に河道閉塞が形成されてしまうと、上流の西会津町や喜多方市では湛水による広域的な被害が発生し、また、下流の沿川一帯では河道閉塞の土塊が決壊し、一気に流下することで大規模な水害・土砂災害が発生してしまう危険性があります。

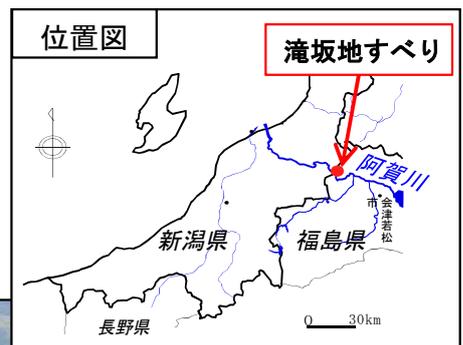
滝坂地区直轄地すべり対策事業では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により集水井や排水トンネル等の各種地すべり防止施設の整備を実施します。

## 整備効果

地すべり防止施設の整備により、阿賀野川水系の土砂災害に対する治水安全度を向上させることで、保全対象である福島県西会津町をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、豊洲地区において、地すべり防止施設の整備を推進します。



◆S33年頃  
ひきまき  
引牧の住居軒下の開口亀裂



◆H6年頃  
そでのさわ  
袖ノ沢地区の地割れ

凡例	
■	令和4年度当初以前
■	令和4年度補正
■	令和5年度以降

滝坂地すべりの全景

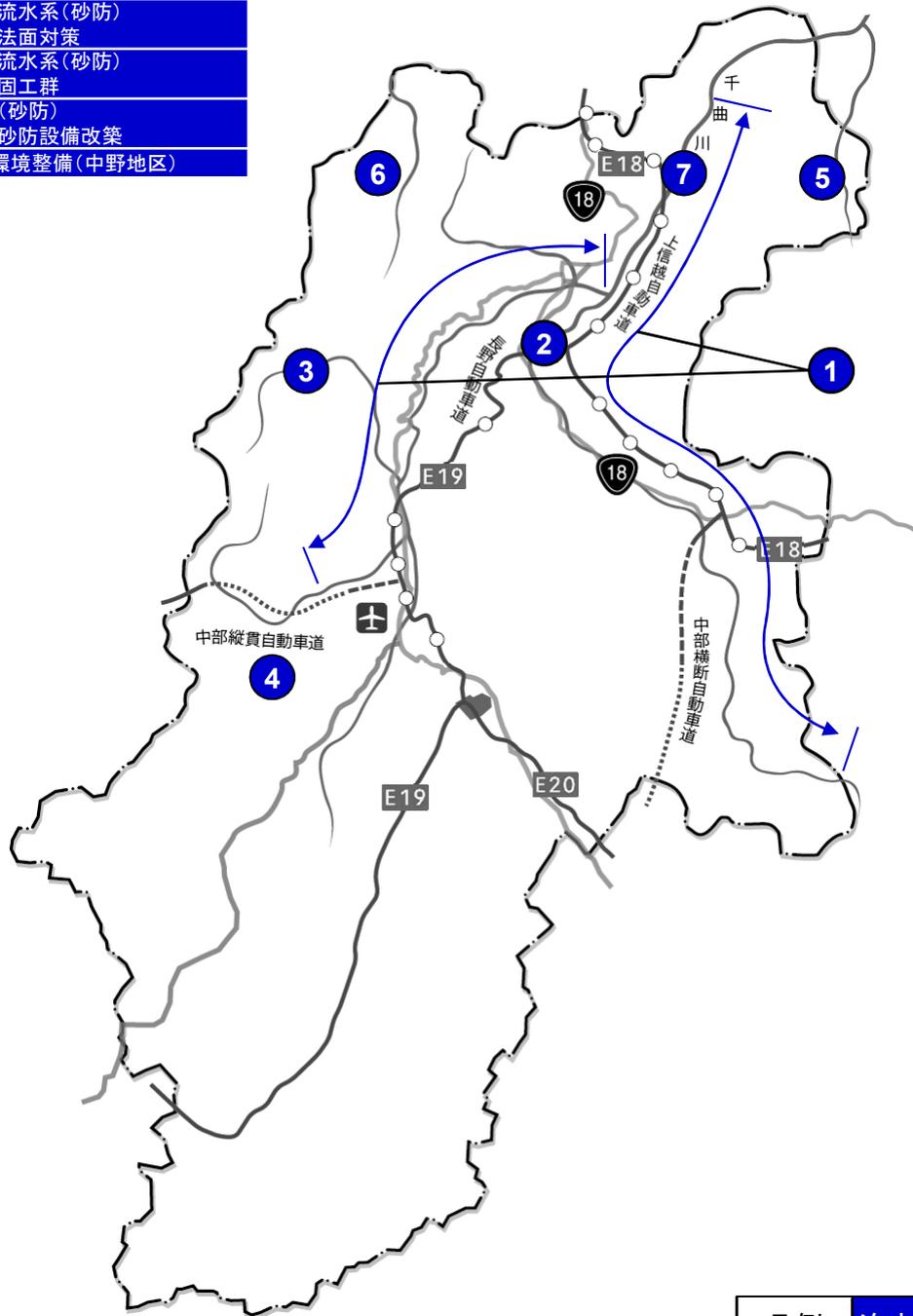
➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

# 長野県内の主要事業

## 治水

1	直轄	信濃川水系 緊急治水対策プロジェクト(千曲川)
2	直轄	千曲川 雨宮堤防強化対策
3	直轄	信濃川 大町ダム等再編事業
4	直轄	信濃川上流水系(砂防) 金原地区法面对策
5	直轄	信濃川下流水系(砂防) 秋山郷床固工群
6	直轄	姫川水系(砂防) 松川流域砂防設備改築
7	直轄	千曲川 環境整備(中野地区)



凡例 治水事業

# 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)※1の推進

ながの ながの  
長野県長野市 他

R4補正事業費  
16,046百万円※2

※2:千曲川の河川等大規模災害関連事業費のR4補正全体事業費

## 事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

- 以下の3つを柱として取り組んでいきます。
  - ①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）
  - ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）
  - ③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

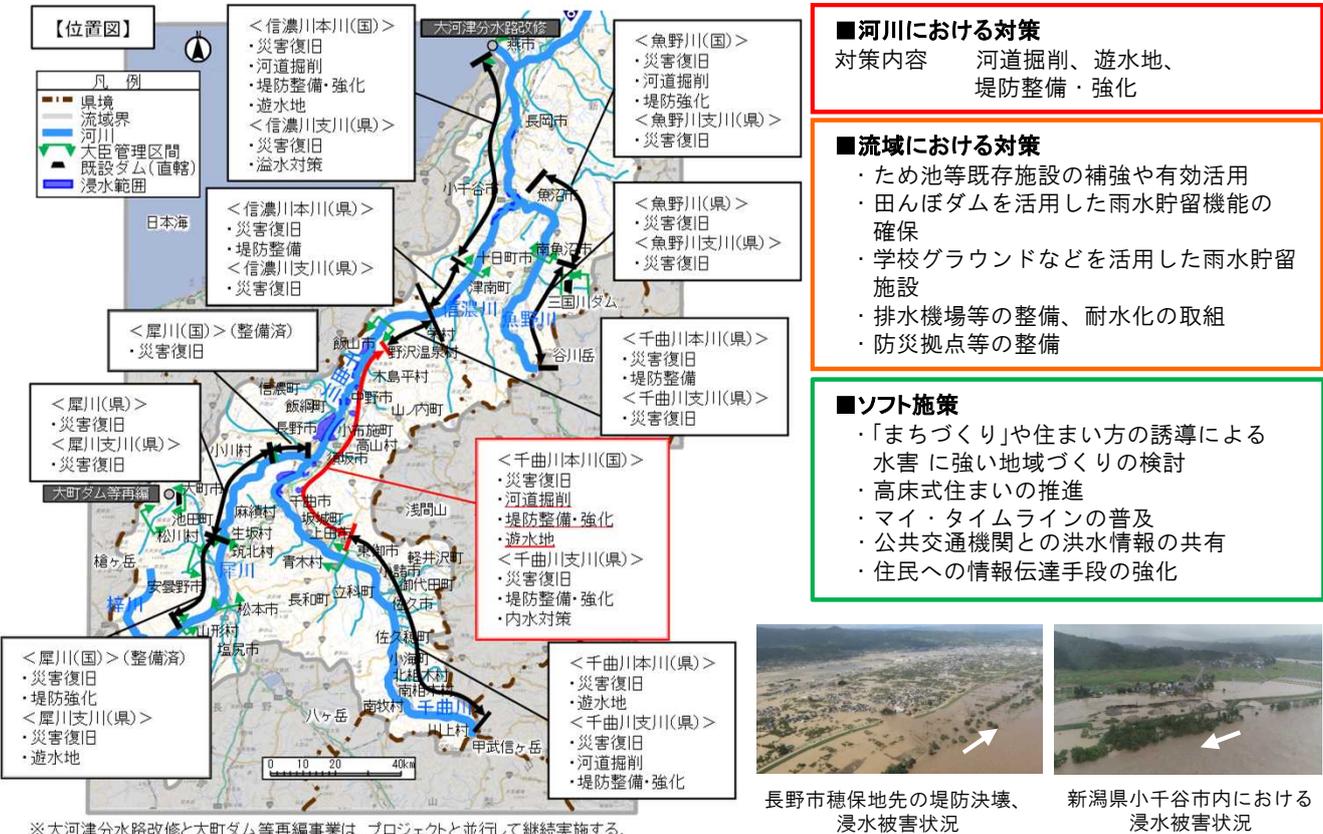
関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(千曲川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削、堤防強化及び遊水地を推進します。

～ みんなでつなぐしなのの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～



※1:「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」  
 > 緊急治水対策プロジェクトの詳細は下記にてご覧いただけます。  
[http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku\\_top.htm](http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm)

# 千曲川 <sup>あめのみや</sup> 雨宮 堤防強化対策 の推進

<sup>ながの</sup> <sup>ちくま</sup> 長野県千曲市

R4補正事業費  
830百万円※1

※1:千曲川河川改修事業のR4補正全体事業費

## 事業の概要

千曲川雨宮地区は、連続した湾曲によるせき上げ区間となっており、令和元年東日本台風水害では堤防越水による堤防欠損（川裏法崩）が生じ、甚大な被害が発生したことから、コンクリートブロックにより堤防表面を被覆し、万が一越水した場合であっても決壊しにくく、堤防が決壊するまでの時間を少しでも長くする「粘り強い河川堤防」として堤防強化対策を進め、背後地の安全度の向上を図るものです。

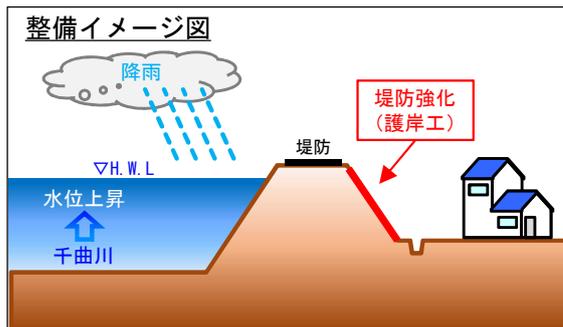
信濃川水系における流域治水の一環として、5か年加速化対策により堤防強化対策を推進します。

## 整備効果

堤防強化対策の推進により、千曲川の治水安全度を向上させます。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、<sup>あめのみや</sup> 雨宮地区の堤防強化対策（護岸工）等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

おおまち  
**大町ダム等再編事業の推進**  
 ながの おおまち  
**長野県大町市**

R4補正事業費  
 7,115百万円

**事業の概要**

千曲川は令和元年10月台風19号豪雨水害で甚大な被害が発生するなど、これまで幾度も甚大な洪水被害が発生しています。

このため、高瀬川の既設ダムである高瀬ダム・七倉ダムの発電容量の一部と、大町ダムの水道容量の一部を洪水調節容量として新たに確保し、下流の洪水流量をさらに減少させること、さらに流入土砂対策を行うことにより長期的にダムの機能を確保することを目的とした大町ダム等再編事業を、令和2年度より進めています。

近年の気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対し、ハード対策とソフト対策が一体となった治水対策である「流域治水」の一環として、再編事業を実施します。

**整備効果**

洪水量を低減させ、下流域の治水安全度を向上させます。

**令和4年度補正予算の事業内容**

補正予算の充当により、容量振替に係る手続き等を進め、事業の進捗を図ります。



たかせ  
高瀬ダム

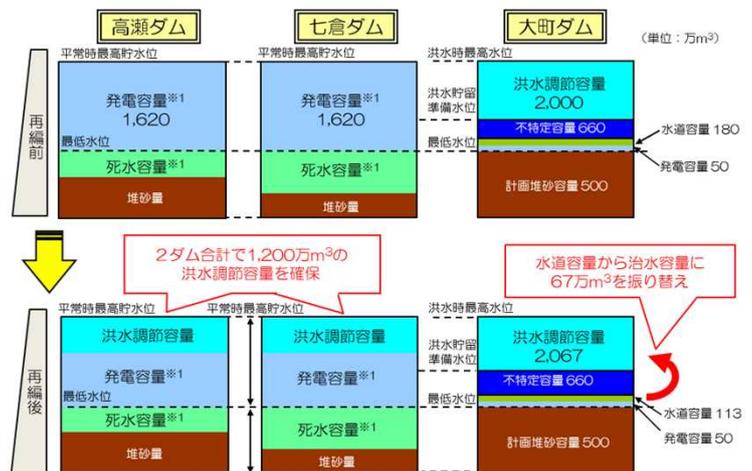


ななくら  
七倉ダム

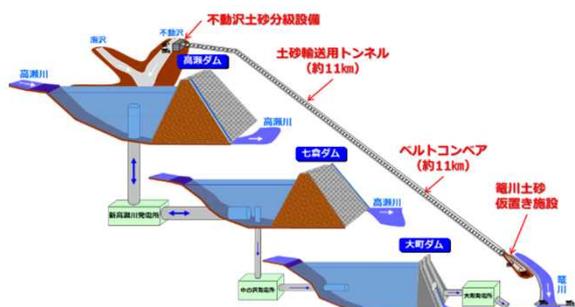


おおまち  
大町ダム

**大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図**



**大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図**



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

しなのがわ  
**信濃川上流水系直轄砂防事業の推進**  
 ながの まつもと かなばら  
**長野県松本市(金原地区法面对策)**

R4補正事業費  
 120百万円

**事業の概要**

しなのがわ あずさがわ  
 信濃川上流水系の梓川上流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、度重なる出水により流出した不安定な土砂が河床内に大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

この中でも<sup>ながの</sup>奈川流域では、令和元年5月に<sup>かなばら</sup>金原地先にて斜面崩壊が発生し、崩壊土砂が直下の市道を塞ぎ河道内に流出しました。

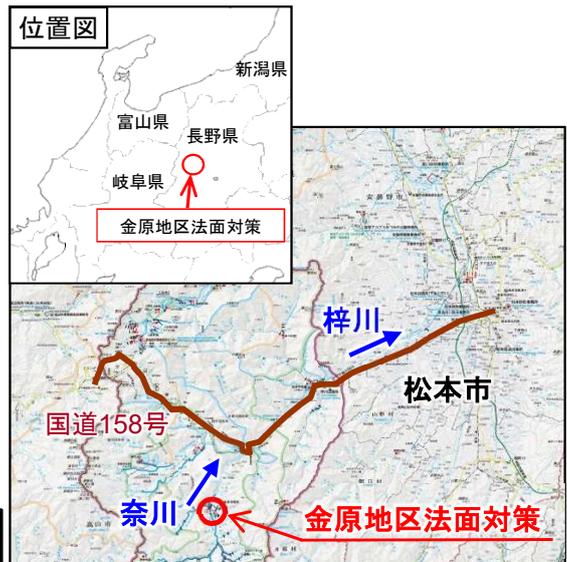
<sup>かなばら</sup>金原地区法面对策では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により斜面对策工による土砂流出対策を実施します。

**整備効果**

しなのがわ  
 斜面对策工の整備により、信濃川上流水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、保全対象である<sup>まつもと</sup>松本市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

**令和4年度補正予算の事業内容**

ながのくろかわど  
 補正予算の充当により、奈川黒川渡地区において、斜面对策工の整備を推進します。



金原地区法面对策(整備中)



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

# しなのがわ 信濃川下流水系直轄砂防事業の推進

ながの しものち さかえ あきやまごう  
長野県下水内郡栄村（秋山郷床固工群）

R4補正事業費  
160百万円

## 事業の概要

しなのがわ なかつがわ なえぼさん とりかぶとやま  
信濃川下流水系の中津川上流域は、苗場山や鳥甲山からの火山噴出物による脆弱な崩壊斜面が多数存在し、河床には不安定な土砂が大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

この中でも屋敷地区では、平成25年9月の台風18号による出水により河岸斜面が崩壊し、多量の土砂が流出しました。

あきやまごう  
秋山郷床固工群では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により、床固工の整備を実施します。

## 整備効果

しなのがわ  
床固工の整備により、信濃川下流水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、保全対象であるながの さかえ  
長野県栄村をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、屋敷地区において、床固工の整備を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ひめかわ  
**姫川水系直轄砂防事業の推進**  
 ながの きたあづみ はくば まつかわ  
**長野県北安曇郡白馬村(松川流域砂防設備改築)**

R4補正事業費  
 120百万円

**事業の概要**

ひめかわ  
 姫川水系の上流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、度重なる出水により流出した不安定な土砂が河床内に大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

まつかわ  
 松川流域砂防設備改築では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により砂防堰堤の機能向上を目的とした改築を実施します。

**整備効果**

砂防堰堤の改築により、ひめかわ  
 姫川水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、保全対象であるながの  
 長野県白馬村をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

**令和4年度補正予算の事業内容**

ほくじょう  
 補正予算の充当により、北城地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。

凡例	
■	令和4年度当初以前
■	令和4年度補正
■	令和5年度以降

◆平成7年7月姫川水害  
 被災直後 H7. 7. 13  
 姫川温泉  
 JR大糸線と  
 国道148号の被災

北股第1号砂防堰堤(整備中)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

※信濃川総合水系環境整備事業のR4補正全体事業費

### 事業の概要

千曲川の下流部は、地域毎に四季折々の素晴らしい河川環境を有し、千曲川は魅力的な地域資源となっており、各地域では、この千曲川を活かしたカヌーなどの水辺アクティビティイベントや堤防沿いでのマラソン大会が催されています。こうした中、各地域から広域な連携による更なる水辺空間の賑わいが求められています。

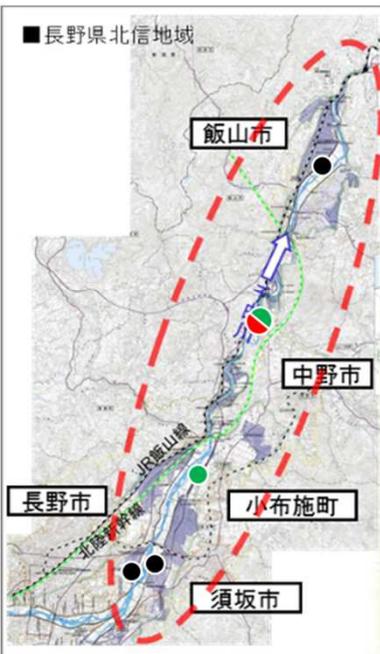
本事業は、千曲川北信地区の5市町が広域に連携した「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や遊歩道の水辺整備により千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化を目指します。

### 整備効果

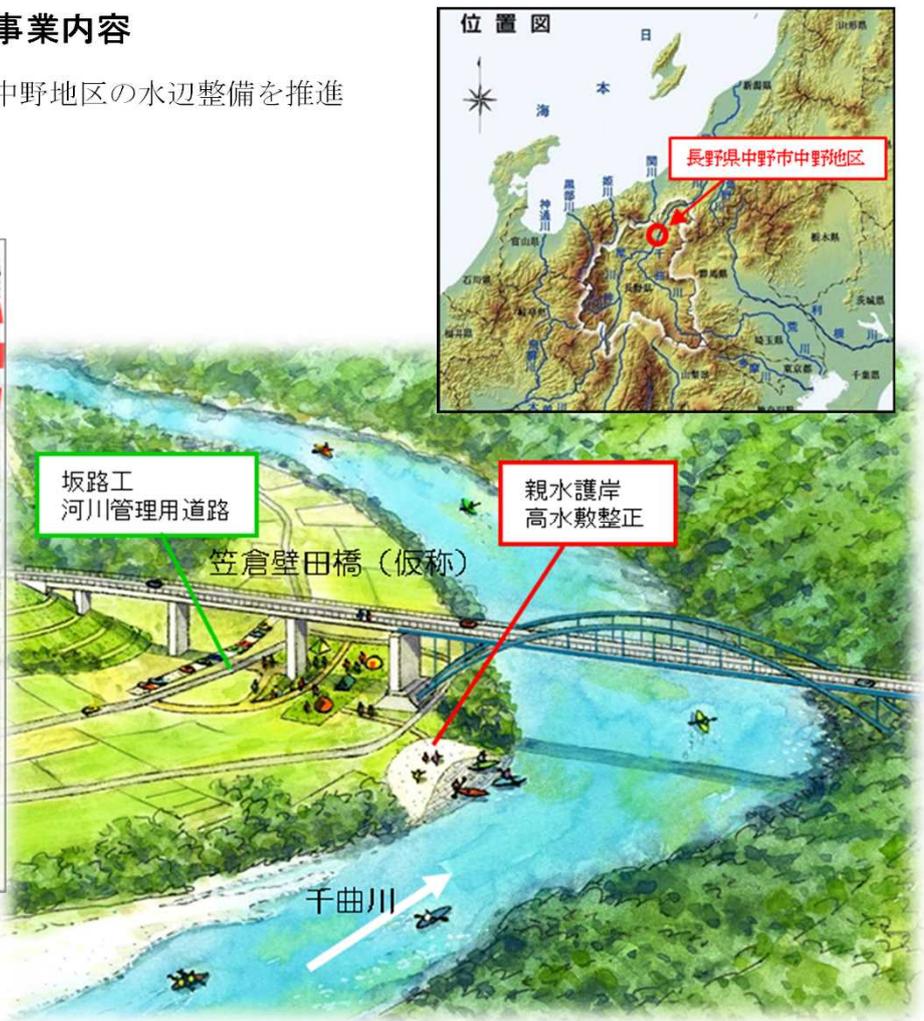
河川沿いに整備済みの既存のスポーツ施設やスマートIC、道の駅を拠点とし、民間企業とタイアップしながら、移動経路等を検討することで、より広域での地域活性化が実現します。

### 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、中野地区の水辺整備を推進します。



凡例	
令和4年度当初まで	■
令和4年度補正	■
令和5年度以降	■



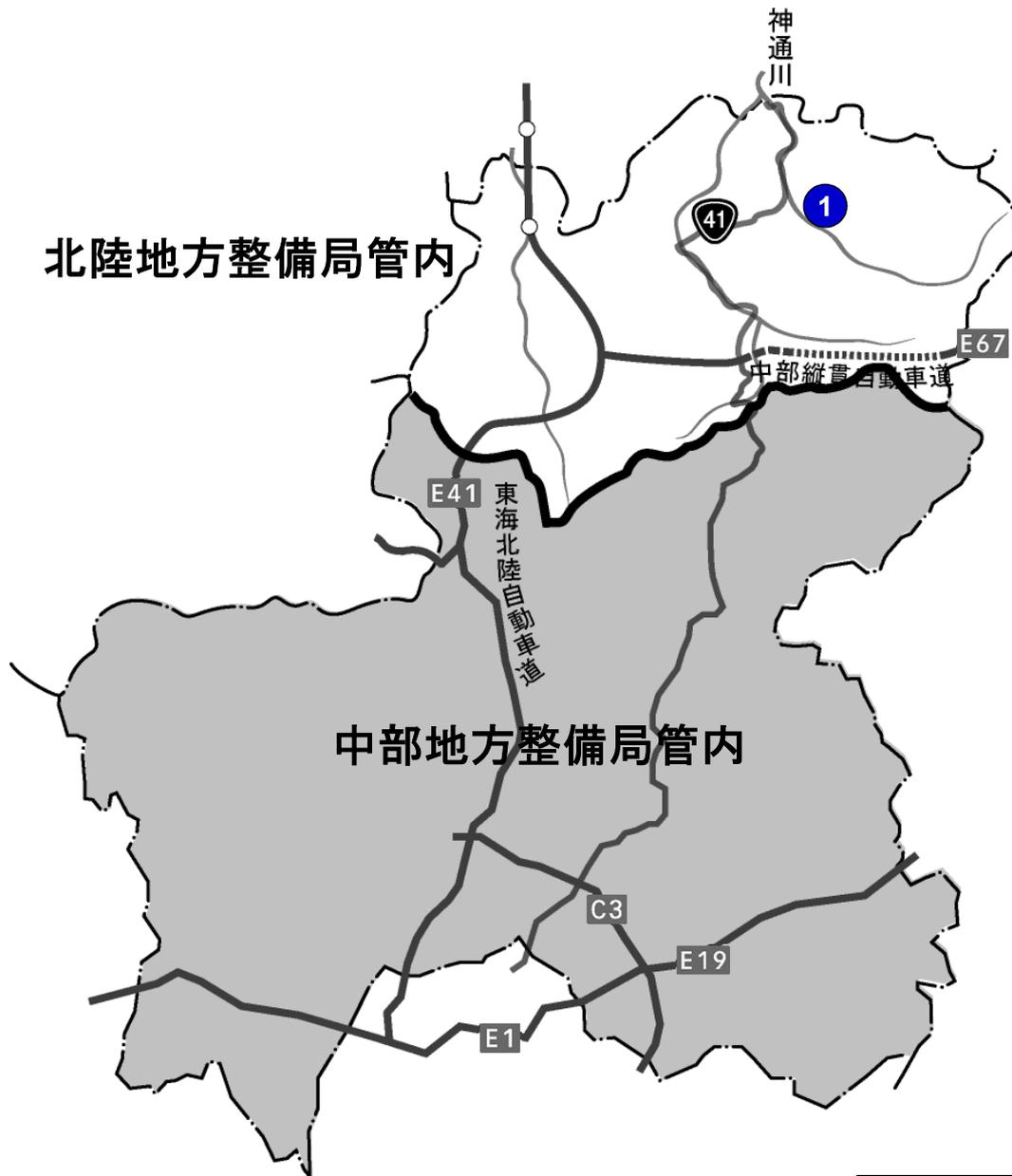
➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

# 岐阜県内の主要事業

## 治水

1	直轄	神通川水系(砂防) 江馬東町砂防堰堤群
---	----	------------------------



凡例	治水事業
----	------

# 神通川水系直轄砂防事業の推進

岐阜県飛騨市(江馬東町砂防堰堤群)

R4補正事業費  
77百万円

## 事業の概要

神通川水系の高原川流域は、荒廃が著しく不安定な土砂が河床内に大量に堆積しており、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

江馬東町砂防堰堤群では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、5か年加速化対策により砂防堰堤群の整備を実施します。

## 整備効果

砂防堰堤工の整備により、保全対象である集落や道路等を土石流による被害から守るとともに、神通川水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、保全対象である岐阜県飛騨市をはじめとした沿川地域における安全と安心を確保します。

## 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、神岡町東町地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



島田洞砂防堰堤 (整備中)



洞谷からの土石流が栃尾温泉街を直撃 (旧上宝村栃尾・昭和54年8月)

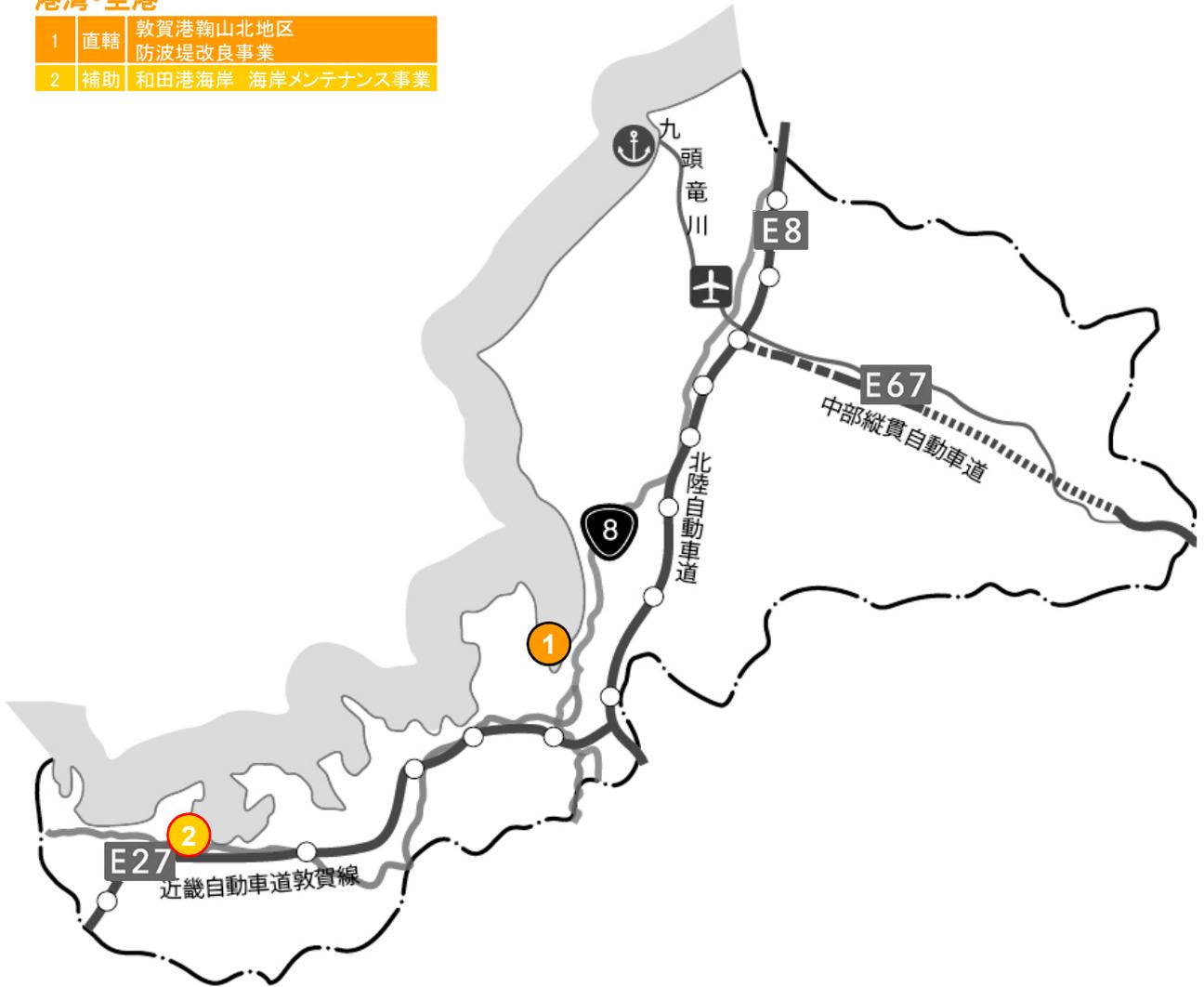
➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

# 福井県内の主要事業

## 港湾・空港

1	直轄	敦賀港鞠山北地区 防波堤改良事業
2	補助	和田港海岸 海岸メンテナンス事業



凡例	港湾・空港事業
	直轄事業
	補助事業

つるが まりやまきた  
**敦賀港 鞠山北地区**  
**防波堤改良事業の推進**  
ふくい つるが  
**福井県敦賀市**

R4補正事業費  
924百万円

### 事業の概要

敦賀港は、日本海側で唯一、北海道と九州を結ぶRORO船航路が就航し、関西・中京圏の物流を支えるとともに、外貿定期コンテナ航路が就航し、地域の経済活動を支えています。防波堤及び護岸は、それらの就航船舶が港内を安全に航行できるよう、また、船舶接岸時に安定した荷役活動ができるよう整備するものです。しかし、敦賀港では反射波によるうねりにより、安定した船舶の航行、荷役活動に支障が生じていることから、港内静穏度の確保が必要です。

そのため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、港内静穏度及び老朽化対策として防波堤改良事業を推進します。

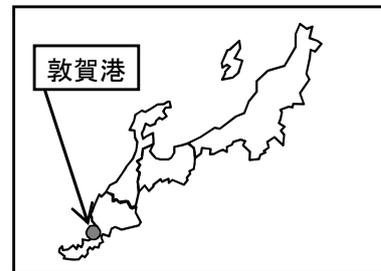
### 整備効果

防波堤及び護岸の改良により、就航船舶が港内を安全に航行し、安定した荷役活動ができるようになります。

### 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、防波堤及び護岸の改良を推進します。

#### 【位置図】



和田港海岸 犬見地区  
海岸メンテナンス事業の推進  
福井県おおい町・高浜町

R4補正事業費  
10百万円

### 事業の概要

和田港海岸は、背後に住宅等が立地しています。一方、既存の海岸保全施設は、築造後50年以上経過しており、鋼矢板の腐食等の老朽化の進行が顕著となっています。

背後地域の住民の安全を確保するために、海岸保全施設の護岸改良を推進します。

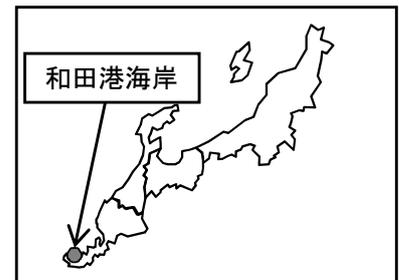
### 整備効果

防護機能を回復することにより、背後住民の安全度が向上します。

### 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、護岸の改良を推進します。

#### 【位置図】



## **その他の主要事業**

# 河川管理施設の緊急的な復旧及び老朽化対策の推進等

## 北陸地方整備局管内

### 事業の概要

令和4年8月の豪雨により、樋門等の河川管理施設周りに塵芥や土砂が堆積し、そのまま放置すると施設操作への支障が生じるため、緊急的な対応として塵芥・堆積土砂の撤去や施設の修繕等を行います。

また、老朽化した河川管理施設の修繕等を実施するとともに、修繕にあわせて無動力化や遠隔化など維持管理の効率化・省力化を推進します。

### 整備効果

塵芥・堆積土砂の撤去や河川管理施設の修繕等を実施することで、必要な機能を回復・維持し、洪水時の安全性を確保します。

### 令和4年度補正予算の事業内容

令和4年8月豪雨により機能低下した河川管理施設等の緊急的な復旧を行います。



堆積した塵芥の撤去（撮影：令和4年8月）



堆積した塵芥の撤去（撮影：令和4年8月）



河道内の塵芥・土砂の撤去（撮影：令和4年8月）

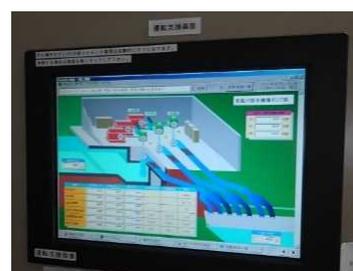


損傷した堤防の復旧（撮影：令和4年8月）

老朽化施設した施設を修繕し、洪水時の安全性を確保します。



ポンプ・エンジン分解整備



運転支援装置の修繕

# 河川の水位予測の高度化の推進

## 北陸地方整備局管内

### 事業の概要

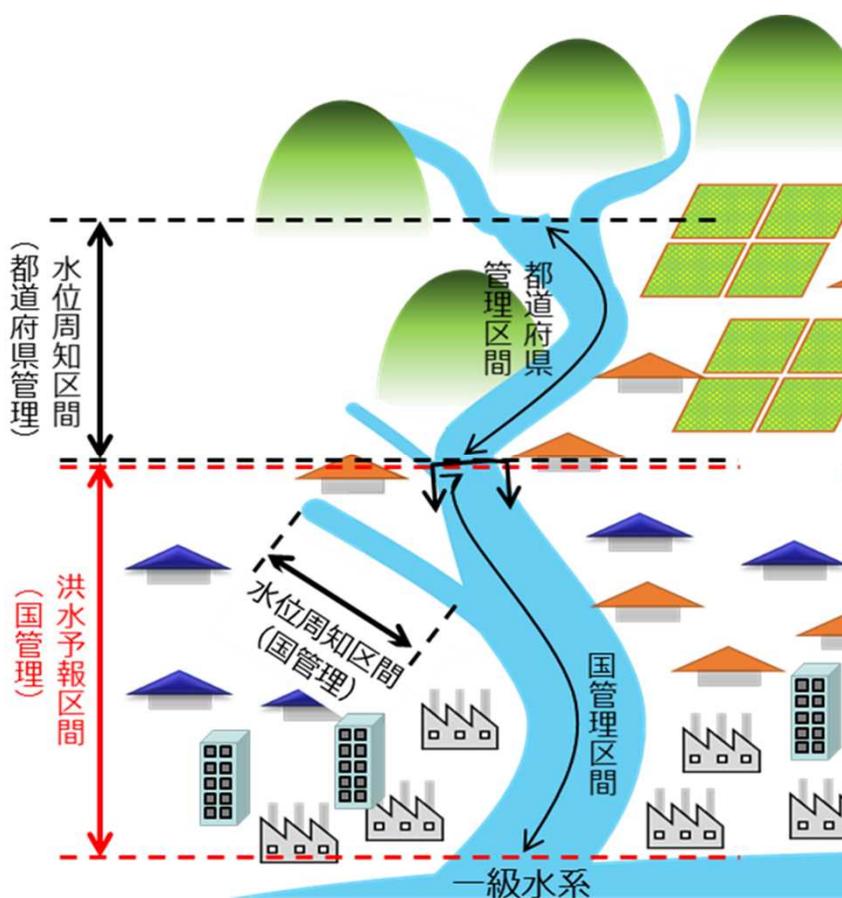
国土交通省では、災害の切迫感を分かりやすく伝える取組みの一つとして、上流から下流まで連続的に洪水の危険度が分かる河川の水位予測を令和元年より提供しております。近年は、令和元年東日本台風をはじめとした台風や活発な前線の影響を受け、河川の氾濫等により各地で甚大な被害が発生しており、より良い河川情報を提供して避難を支援するため、洪水予測の高度化を推進します。

### 整備効果

河川の水位予測精度の向上等を推進することにより着実な防災対応や避難行動を支援します。

### 令和4年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、北陸地方整備局管内の一級水系河川において、雨量や水位などの観測所を最大限活用した洪水予測モデルを構築し、予測精度の向上に取り組みます。



雨量や水位などの観測所を最大限活用した洪水予測

# 防災・減災、国土強靱化の推進

## 北陸地方整備局管内

### 事業の概要

#### 道路インフラの局所的な防災・減災対策

橋梁や道路の流失、土砂災害等による道路の通行止めのリスク解消や津波や洪水からの避難場所確保のため、河川に隣接する道路構造物等の流失防止対策や法面・盛土対策、高架区間等を利用した避難施設の整備を実施して参ります。

#### 重要インフラに係る老朽化対策の推進

予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図るため、道路の重要インフラについて、早期に対策が必要な施設の修繕等を集中的に実施して参ります。

### 令和4年度補正予算の事業内容

#### 道路インフラの局所的な防災・減災対策

##### < 道路構造物等の流出防止対策 >



【対策イメージ】橋脚の根固め

##### < 法面・盛土対策 >



【対策イメージ】法枠工

#### 重要インフラに係る老朽化対策の推進

##### < 舗装修繕 >



【対策イメージ】舗装（路盤）打換え

##### < 附属物等修繕 >



【対策イメージ】道路情報板の建替え

# 3次元モデル、カメラ画像等を活用したデジタル化の推進によるインフラの管理

北陸地方整備局管内

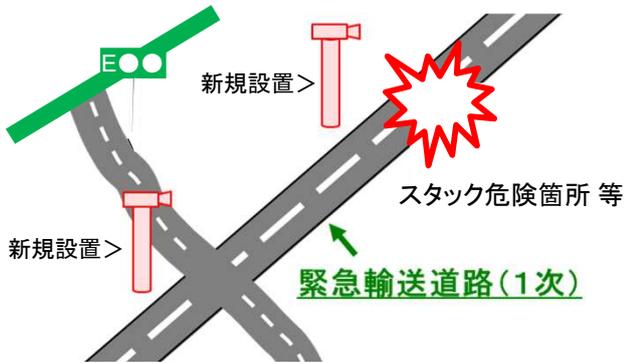
## 事業の概要

- 降雪による交通障害が予想される区間や、既存CCTVが近傍にない区間等にCCTVカメラを設置します。
- AI技術を活用した画像解析技術を用いた交通障害検知システムを順次導入します。
- 除雪作業の自動化に向けて、自動制御用地図データや自動化に対応した除雪機械を整備します。

## 令和4年度補正予算の事業内容

### 3次元モデル、カメラ画像等を活用したインフラの管理などデジタル化の推進

#### < CCTVカメラの増設 >



設置箇所イメージ

- 高速道路との並行路線や他の路線が接続する箇所など災害発生時に交通集中が予想される箇所に増設します。

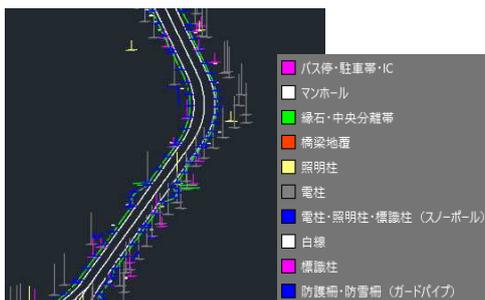
#### < AIを活用した交通障害自動検知 >



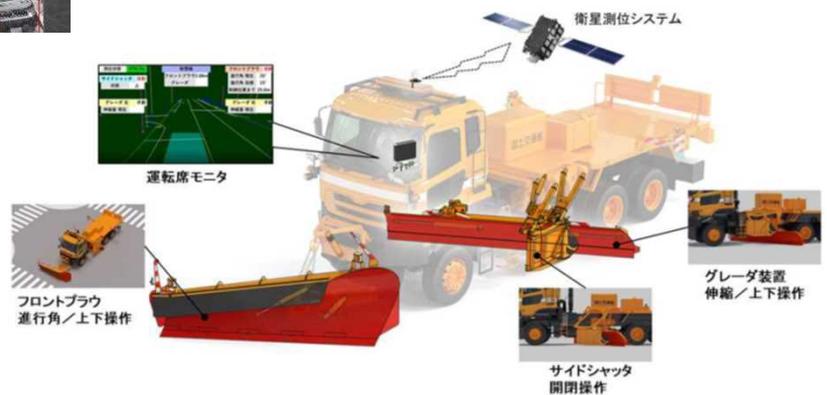
検知イメージ

- AI技術による画像解析技術を用いた交通障害検知システムを順次導入します。

#### < 除雪作業の自動化 >



3次元モデルを活用した自動制御用地図



- 除雪作業の自動化に向けて、自動制御用地図データや自動化に対応した除雪機械の整備を行います。